

## 介護・医療連携推進会議開催報告書

R7 年 10 月 14 日

事業所名	24時間在宅ケアステーション敬寿園		
担当者	篠崎 光浩	電話番号	666-6150

1 開催日時	令和 7 年 9 月 25 日 10:30 ~ 11:30		
2 開催場所	山形敬寿園		
3 出席者	出欠		
(1) 委員 7 人	×	武田直子	24時間在宅ケアステーション敬寿園 家族代表
	×	木幡節子	24時間在宅ケアステーション敬寿園 利用者代表
	○	横川 孝	東沢地区民生児童委員協議会 会長
	○	松尾 佳恵子	東沢地区福祉協力員 代表
	○	佐藤 正俊	東沢地区老人クラブ長生会 会長
	○	木村 育雄	妙南町内会 会長
	○	武田 彩	訪問看護リハビリステーション敬寿園 管理者
	○	高田 政博	愛らんど地域包括支援センター
	○	高橋 光希	山形県立保健医療大学実習生(見学参加)
	(2) 事務局 4 人		高橋富蔵
		松田奈津子	山形敬寿園 施設長代理
		篠崎光浩	24時間在宅ケアステーション敬寿園 管理者
		本間貴裕	24時間在宅ケアステーション敬寿園 副主任介護員

4 活動状況報告	別紙のとおり
5 活動状況に関する評価	
今期の活動は概ね適切に実施されている。	
6 要望、助言	
①	介護度1、2の利用者が多い様子だが、介護度と訪問回数については比例するのか
②	看護との情報共有については、どのようにおこなっているのか
7 要望、助言に対する考え方	
①	要介護1が多いが、長年利用に応じて介護度が高くなるけいこうにある。回数はニーズによるため、要介護1でも1日服薬が3回であるならば1日3回の訪問となり、要介護5でもニーズによっては1日1回で随時サービスや緊急ケアコール端末での対応という場合もある。
②	看護との情報共有については、スマケアのシステムを利用しながら、訪問看護の他ケアマネージャーにも情報共有にをしている、そのほかChat機能の利用や、電話でのやり取り等、状況に応じたツールを利用している。
8 その他特記事項	
①	
②	